

令和7年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力部 まち資源室 空港・にぎわい課

1. 基本情報

110206

施設名	伊丹市立観光物産ギャラリー						
施設の設置目的	観光物産事業の振興を図る。						
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： にぎわいと活力にあふれるまち 施 策： 個性とにぎわいあるまちづくり 実施施策： 伊丹都市ブランド戦略の推進						
指定管理者の名称	伊丹まち未来 株式会社 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2						
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和6年4月1日～令和11年3月31日					
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来場者数 (単位： 人 )					
	指標の意味	年間来客者数					
	今年度の目標値	42,700		上期の実績値	21,229		

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	来館者数(人)	31,367	17,592	38,972	42,542	43,088	21,229

3. 経費情報

	区分	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	17,167	17,935	18,302	9,488
	①合計	17,167	17,935	18,302	9,488
支出	維持管理				
	光熱水費	2,351	2,662	2,942	1,345
	清掃等委託料	2,131	2,257	2,339	1,019
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	960	867	595	22
	運営				
	人件費	10,478	10,381	11,163	5,096
	事業等経費	951	932	1,213	421
	その他	50	60	50	30
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	16,921	17,159	18,302	7,933
純収支(①-②)		246	776	0	1,555

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担)※ <単位:千円>		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935	9,488
	(内、指定管理委託料)	16,983	16,003	16,437	17,167	17,935	9,488
実質経費(歳出-歳入)		16,983	16,003	16,437	17,167	17,935	9,488

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	定期点検での指摘事項や修理が必要な部分について、市と協議のうえ適切に対応している。	B	計画的に保守点検の実施がされている。また、館内は定期的に清掃が行われ清潔に保たれている。備品管理、修繕業務も適切に実施し、維持管理に関して不足はない。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	販売スタッフ全員が同じスキルを維持できるようミーティング等を行っている。	B	適正な職員配置、シフト管理がなされており、必要な有資格者も配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	引き続きAED使用方法の習熟に努め、消防訓練も予定している。	B	緊急時の連絡体制は整っている。避難訓練は10月に実施予定。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	常にお客様からのご意見を運営と共有し、それを反映させる方法を検討し実施している。	B	観光案内業務など利用者目線のサービスの向上に努められており、利用者からの苦情はない。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	市と協議しながら適切な事業展開に努めている。	B	市と連携しながら、事業が適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報はセキュリティ強化のサーバーによって管理しています。ホームページ等は即時性を重視した更新を心掛けている。	B	ホームページやSNS等を活用し、積極的な情報発信に努められている。情報の保管状況も適正である。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	常に収益向上を目指し運営しています。経理処理は本社、税理士と連携し適切に行っている。	B	予算執行及び帳簿管理は適正である。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	来館者数は目標を達成するで見込みで推移。物産品紹介では利用者への趣及のためポップ等を自作し発信に務めるなど、満足向上に取り組んでいる。また、SNS等を積極的に活用して、来館者以外にも市の魅力を発信するとともに、酒類展示を通じ「清酒発祥の地 伊丹」のPRも行うなど、施設の設置目的の達成に努めている。施設管理に際しても、市と円滑な連携を実施している。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】

令和7年9月20日 ～ 令和7年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	<ul style="list-style-type: none"> <li>来館者：市内71.4%、市外（県内）24.5%、市外（県外）4.1%</li> <li>接遇態度：とても良い・良い57.1%、普通42.9%、悪い・とても悪い0%</li> <li>清掃：とても良い・良い53.1%、普通46.9%、悪い・とても悪い0%</li> <li>年齢：50歳以下83.7%、60歳以上16.3%</li> </ul>	来館者の7割が市内のお客様になっております。伊丹市民の手土産品を調達するお店として普及認知されてきたと感じています。今後は現在の店舗経営を維持しつつHPやSNSで積極的に情報を発信し、店舗商品の品揃えを見直す等引き続き魅力あるお店づくりを目指していきます。
回答者数		
49		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
令和6年度で未実施であった防災訓練について早期に実施してください。	消防訓練は10月に2日間かけて全従業員に実施予定。いざという時に焦らずどのように対応すればよいかを学びます。